

# がん研ホスピタルコンサート



丸山葉子



丸山ひろ子

## Piano Duo Souple

【日時】 2016 年 6 月 10 日(金)17:00~17:40  
(1 階ホスピタルストリート)



がん研有明病院  
THE CANCER INSTITUTE HOSPITAL OF JFCR

# 【プログラム】

- 【連弾】 ♪. 愛の挨拶／エルガー  
♪. 野ばら／シューベルト〜ウェルナー
- 【ピアノソロ】 ♪. 平均律クラヴィーア曲集 第1巻より第23番 口長調 BWV868／J.S.バッハ  
♪. ノクターン 第13番 八短調 作品48-1／ショパン
- 【連弾】 ♪. 私のお気に入り  
♪. 虹の彼方に  
♪. 夏の思い出  
♪. 浜辺の歌  
♪. パパゲーノ！／モーツァルト＝G.アンダーソン

## 【出演者プロフィール】



### Piano Duo Souple (ピアノデュオスーブル)

2012年に結成された、母娘（丸山ひろ子と葉子）によるピアノデュオ。Souple（スーブル）とは、フランス語で、音楽発想用語としても「柔らかに、しなやかに」という意味がある。演奏も人生も Souple に生きてゆきたいという願いも込めて命名された。病院や学校・幼稚園・福祉施設なども含めて幅広く演奏活動を行っている。

### ♪丸山ひろ子（Hiroko Maruyama）

東京学芸大学音楽科ピアノ専攻卒業。元宮崎女子短期大学講師。宮崎やスリランカ等でのソロリサイタル・九州交響楽団との共演（ショパン作曲ピアノ協奏曲第1番）、室内楽など演奏活動を展開。その後、子育てによる10年間のブランクを経て、桐朋学園大学で音楽療法を学ぶ。現在は主に日本音楽療法学会認定音楽療法士として活動しながら、「インド洋大津波災害復興支援コンサートツアー」（東京及びスリランカ国内4か所）や、学校・幼稚園・病院・福祉施設等での演奏活動も行っている。2012年秋より、がん研有明病院においてBGMコンサート・緩和ケアミニコンサートのボランティア演奏者を継続中。



### ♪丸山葉子（Yoko Maruyama）

6歳より武蔵野音楽大学附属江古田音楽教室に入室。武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。同大学大学院ピアノ専攻修了。学生の頃より数々のコンクールで優勝や入賞を果たす。霧島国際音楽祭にてダン・タイ・ソン氏によるマスタークラスを修了。ポーランドにて、エヴァ・ポブウォツカ氏の指導を受ける。これまでにピアノを綱川恵、高坂朋聖、コンスタンティン・シロウニアン氏の諸氏に、ピアノ伴奏法を故ヤン・ホラーク氏に師事。2011年・2015年 銀座・王子ホールにてソロリサイタル（日本演奏連盟増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ）を行う。2012年秋より、がん研有明病院においてBGMコンサート・緩和ケアミニコンサートボランティア演奏者を継続中。  
公式ホームページ：<http://yoko-maruyama.com/>  
ブログ：「ようこ piano salon」 <http://ameblo.jp/nocturnes-pf/>



## 【 ホスピタルコンサートのご報告 】



今年度最初のコンサートは、当院のBGMタイムや緩和ケア病棟のミニコンサートでも演奏ボランティアとして活動していただいております、丸山ひろ子さん・葉子さん親子のPiano Duo Soupleのお二方をお迎えいたしました。太田常務理事のご挨拶のあと、幕開きはエルガーの「愛の挨拶」の連弾から始まり、葉子さんのソロのしっとりとした演奏も聴かせていただきました。後半もお二人の連弾で、聴き馴染みのある曲を沢山演奏していただき、全10曲も演奏していただきました。お二人のお人柄を表すような穏やかなメロディーが多く、患者さんも目を閉じて聞き入っている様子でした。最後の「パパゲーノ！」は特殊な編曲で難易度が非常に高いとのことでしたが、親子ならではの息の合った演奏をお聞かせいただき、終了後は会場中が大きな拍手に包まれていました。患者さんもみな笑顔で帰られて、幸せな時間が過ごすことが出来たとおっしゃっていました。丸山ひろ子さん、葉子さん、本当にありがとうございました！！